

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅰ

教科：芸術 科目：音楽Ⅰ 単位数：2 単位  
 対象学年組：第1学年 1組～6組  
 教科担当者：（1～6組：高原）  
 使用教科書：（MOUSA1）

教科 芸術 の目標：芸術の幅広い活動を通して、音楽における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。  
 【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。  
 【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。  
 【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。  
 科目 音楽Ⅰ の目標：音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情をはぐくむとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創					
題材「校歌/Ave Maria」 【知識及び技能】 歌唱表現に関する基本的な知識、技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持って歌唱表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に歌唱活動に取り組む。	・指導事項 A表現 (1) 歌唱アイ(イ)ウ (イ) ・教材 MOUSA1、楽譜(校歌)	○			【知識及び技能】 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、身体の使い方ができているか。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持ってどのように歌うかについて表現意図を持っているか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に歌唱表現に取り組んでいるか。混声三部合唱曲のパートを覚え、他パートと調和させて歌うことができているか。	○	○	○	6
題材「イタリア古典歌曲」 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解する。曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に歌唱活動に取り組む。	・指導事項 A表現 (1) 歌唱アイ(ア)ウ(ア) ・教材 MOUSA1、ピアノ、CD	○			【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解し、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に歌唱活動に取り組む。	○	○	○	8
題材「クラシックギター」 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解し、正しいギターの奏法や身体の使い方を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持って器楽表現を創意工夫できる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に器楽表現に取り組む。	・指導事項 A表現 (2) 器楽アイ(イ)ウ(ア) ・教材 MOUSA1、クラシックギター、CD		○		【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けているか。 【思考力、判断力、表現力等】 クラシックギターに関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って器楽表現を創意工夫しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に器楽活動に取り組んでいるか。	○	○	○	8
単元「音楽鑑賞」 【知識】 曲想や表現上の音楽の構造との関わりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠、自分や社会にとっての音楽の意味を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に鑑賞活動に取り組む。	・指導事項 B鑑賞 (1) 鑑賞ア(ア)イ(イ)ウ(イ) (ア)イ(イ)ウ(イ) ・教材 MOUSA1、DVD、CD、一人1台端末			○	【知識】 曲想や表現上の校歌と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、ほかの芸術との関わりとそれぞれの特徴について理解しているか。 【思考力、判断力、表現力等】 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠、自分や社会にとっての音楽の意味や価値、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いているか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に鑑賞活動に取り組んでいるか。	○	○	○	10

2 学 期	<p>題材「鍵盤楽器演奏」</p> <p>【知識及び技能】 鍵盤楽器の基本的奏法、身体の使い方を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージを持って器楽表現を創意工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に器楽表現に取り組む。</p>	<p>・指導事項 A表現 (2) 器楽アイ(7)ウ(7)</p> <p>・教材 MOUSA1, ピアノ, 楽譜, 一人1台 端末</p>	○	○	○	○	○	○	8
	<p>単元「旋律創作」</p> <p>【知識及び技能】 音を連ねたときの響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解する。旋律などの音楽を作る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージを持って創作表現を創意工夫すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に創作活動に取り組む。</p>	<p>・指導事項 A表現 (3) 創作アイウ(4)</p> <p>・教材 MOUSA1, ピアノ, 一人1台 端末 (カトカトーン)</p>	○	○	○	○	○	○	○
3 学 期	<p>単元「鑑賞及び音楽史」</p> <p>【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に鑑賞活動に取り組む。</p>	<p>・指導事項 B鑑賞 (1) 鑑賞ア(4)(ウイ)(ウ)</p> <p>・教材 MOUSA1, CD, DVD, 一人1台 端末</p>	○	○	○	○	○	○	12
	<p>題材「豊かな響きをもった混声合唱」</p> <p>【知識及び技能】 楽典の知識を理解し、他パートとの調和に留意して歌う技能を身に付け、表現する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 歌詞と楽曲の美しさとの関わりについて考え、どのように歌唱表現するかについて表現意図をもつ。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者と協同しながら主体的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 A表現 (1) 歌唱アイ(イ)(ウ)(ウ)(ウ)</p> <p>・教材 MOUSA1, New Chorus Friends, ピアノ, 一人1台 端末</p>	○	○	○	○	○	○	8
									合計
									70